

政策名	4環境にやさしい港		担当課	企画調整室 環境担当課長	連携担当課
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり				
個別施策名	16港湾の温室効果ガスを削減する		連絡先	052-654-7819	
事務事業名	02第2次名古屋港管理組合地球温暖化対策実行計画の推進				

1 PLAN(目的・概要)

目的	本組合より発生する温室効果ガス総排出量を削減し、環境負荷を低減します。	事業期間	平成19~23年度
概要	目標年度における事務・事業活動から排出される温室効果ガス総排出量の削減目標・取組内容を設定し、計画を確実に推進します。	根拠法令・要綱等	地球温暖化対策の推進に関する法律
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	平成21年度は、実行計画に定められている取組項目・取組事項について、四半期毎の職場単位の報告を受けました。また、同様に報告を受けている燃料等の月毎使用量について、平成22年7月に各環境管理委員へ報告し、集計結果を記者発表及び本組合ホームページにて公表しました。平成22年度は平成21年度と同様に実施する予定です。						
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標 23	備考(指標の算定方法など)
取組項目・取組事項の報告回数	単位	目標	4	4	4	4	実行計画で定めている各所属推進委員から事務局への報告回数(四半期ごと(4回/年度))
	回	実績	4	4	4		
事業費	単位	目標					
		実績					
人員 正規職員	千円	0	0	0	0		
	人	0.40	0.40	0.40	0.40		
嘱託職員	千円	3,474	3,508	3,433	3,511		
	人						
事業費・人件費の合計	千円	3,474	3,508	3,433	3,511		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標 23	備考(指標の算定方法など)
温室効果ガス排出量削減率	単位	目標	5	5	5	5	平成17年度を基準年度とした当該年度の温室効果ガス排出量削減率 平成21年度の実績は船舶の廃船を除くと、実質5.6%となる。
	%	実績	0.1	22.4	23.4		
	達成率(%)		2.0	448.0	468.0		
観点	単位	目標					
		実績					
	達成率(%)						
観点	課題の有無	現状の「見える化」				その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・ 無	・本組合においても、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)に基づき、地球温暖化対策実行計画を策定し推進することが義務づけられています。				
	目的・水準の妥当性	有・ 無					
	利用者などの対象者ニーズ	有・ 無					
有効性	成果の達成度	有・ 無	・平成21年度においては、船舶の廃船を除いても、実質5.6%となり目標の5%を達成しました。				
	内容の妥当性	有・ 無					
効率性	実施主体の妥当性	有・ 無					
	受益者負担の適正性	有・ 無					
	経済性	有・ 無					

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)			判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大	○	名古屋港全体の排出量削減に取組み、さらに削減率の向上を目指すとともに、必要事務の効率化により、コスト削減を図っていくため。
		維持		
		縮小	維持	
		コスト		
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		更なる温室効果ガス削減を推進します。		